

## 合唱コンクール

10月23日(土)巻文化会館を会場に「合唱コンクール」を実施しました。

当日は、ステージ上でも広く間隔をとって歌う、マスクを着用して歌うなど、昨年以上に対策を強化して実施しました。

全校生徒はもちろんのこと、入場制限や座席の消毒等で保護者の皆様にもご協力いただきました。ありがとうございました。



審査をお願いした大場雅夫元校長先生からは「さまざまな制限があり、練習環境も限られた中でよく練習して、どのクラスも素晴らしい演奏だった」とお褒めの言葉をいただきました。

生徒の皆さんにとっては「賞をとる・とらない」が気になるところでもあったと思いますが、一つの目標に向かってクラスで一緒に取り組めたことが大きな成果であり、新たな課題を見つけるチャンスでもあったと思います。素晴らしい会場で貴重な経験ができたことに感謝し、この経験を今後活かしていくことにしましょう。

～美しいハーモニーと感動をありがとうございました～

(↓敬称略)

【最優秀賞】【金賞】 3年1組 『はじまり』

《責任者》若林 瑞樹・田邊 聖花 《指揮者》中村 亮太 《伴奏者》永井 琴美

【金賞】 2年2組 『時を越えて』

《責任者》古市 琴羽・本間 芽衣 《指揮者》日野 莉大 《伴奏者》阿部沙也乃

【金賞】 1年3組 『空高く』

《責任者》川村 天・渡邊 心陽 《指揮者》高畑 大翔 《伴奏者》柿内ひなた

## 一日総合学習・体験学習

実施の判断をする時期に新潟県の特別警報が発令されていたことから、2年生の「上級学校訪問」の中止など、一部計画の変更を余儀なくされたものの、10月15日(金)各学年で体験的な学習を実施しました。

当日は、1学年が『北国街道巡り』と題して、ボランティアの皆さんと一緒に「入徳館野外研修場」から「上堰瀉公園」までを歩いて歴史や自然について学びました。2年生は、『救急法講習会』と題して、心肺蘇生法やAEDの使い方、包帯法や運搬法について学びました。3年生は、社会福祉協議会と西蒲区役所健康福祉課から講師をお招きし、『認知症サポーター研修』・『思春期健康教室』を実施しました。

感染リスクを減らした中で、どの学年も有意義な体験学習をすることができました。

ご協力くださった皆様、ありがとうございました。



## 前期学校評価の結果 「学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。

7月末時点の「学校評価アンケート」を参考に前期の学校評価をまとめましたのでお知らせします。今年度からアンケートへの回答方法を iPad (タブレット) への入力に変更したことによる影響も若干あるようですが、この結果を生徒・保護者・地域の皆さんと共有し、今後の教育活動の改善に役立てたいと思います。ご協力ありがとうございました。

### 生徒・教職員アンケートの結果（肯定的評価の比較）

（数値はすべて％）

項目	生徒(肯定的評価のみ)					今回調査 教職員 (7月)	全校生徒 昨年度と の比較
	昨年度 全校生徒 (7月)	今回調査 全校生徒 (7月)	今回調査 各学年(7月)				
			1年	2年	3年		
1 「自分を高める生徒」になりたいと思う。(意識して指導している)	96.4	<b>94.4</b>	93.8	93.2	96.4	95.2	-2 ↓
2 これまでの期間中「自分はやればできるなあ」と思う場面があった。(意識して指導している)。	90.8	<b>89.2</b>	88.7	85.2	94.0	100	-1.6 ↓
3 学習や生活のめあてをもって、毎日を過ごしている。(意識して指導している)。	90.5	<b>86.2</b>	83.5	85.2	90.4	100	-4.3 ↓
4 自分にはよいところがある(意識して指導している)。	83.7	<b>80.6</b>	78.4	72.7	91.6	95.2	-3.1 ↓
5 他の人の良いところを見つけることができた	—	<b>95.1</b>	96.9	92.0	96.4	100	
6 学校生活は(生徒は)楽しい。	91.2	<b>88.1</b>	94.8	81.8	86.7	—	-3.1 ↓
7~16 〈各教科の学習について〉授業で自分の考えを進んで伝えている 〈省略〉							
17 毎日の授業に積極的に参加している。	96.0	<b>89.6</b>	88.7	86.4	94.0	—	-6.4 ↓
18 家庭学習「自主学习ノート」への取組状況がよい。	84.8	<b>79.9</b>	83.5	90.9	63.9	—	-4.9 ↓
19 道徳の授業は自分の生き方について考える時間となっている	92.4	<b>95.1</b>	94.8	96.6	94.0	—	+2.7 ↑
20 相手に視線を向け、うなずくなどして話を聴くようにしている。(意識して指導している)	91.2	<b>92.5</b>	93.8	90.9	92.8	—	+1.3 ↑
21 友達の個性や特性を理解し、相手を思いやり、支える言葉かけをすることができた	97.2	<b>94.4</b>	92.8	96.6	94.0	—	-2.8 ↓
22 病気の予防など、健康を心がけた生活をしている	94.4	<b>91.0</b>	88.7	90.9	94.0	—	-2.6 ↓
23 生徒会専門委員会の活動に前向きに参加している。	97.8	<b>88.7</b>	76.7	94.4	93.2	—	-9.1 ↓
24 意欲をもって部活動に参加している。	98.5	<b>94.2</b>	94.2	95.8	92.4	—	-4.3 ↓
25 生徒会や学年、学級の活動に協力して取り組んでいる。	95.6	<b>92.9</b>	91.8	92.0	95.2	—	-2.7 ↓

### 保護者アンケートの結果（抜粋）【肯定的評価は①+②で計算しています】(数値はすべて％)

項目	肯定的評価(全校)		回答の内訳(全校)				学年別肯定的評価		
	昨年 (7月)	今回 (7月)	①	②	③	④	1年	2年	3年
2 教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいると思う。 ①よくあてはまる ②ややあてはまる ③あまりあてはまらない ④あてはまらない	97	<b>95</b>	102	124	13	1	94	93	96
3 子どもは進んで学習に取り組んでいると思う。	68	<b>71</b>	68	104	54	14	75	66	75
4 子どもの一日の平均家庭学習時間 ①2時間以上 ②1時間以上 ③30分以上 ④30分未満 肯定的評価は1時間以上学習した生徒の割合です	56	<b>53</b>	22	106	82	30	58	52	51
5 子どもは良いと思うことを進んで行っていると思う。	81	<b>86</b>	44	152	30	2	87	87	83
6 子どもは楽しく学校生活を送っていると思う。	93	<b>90</b>	131	83	21	5	93	87	88
7 子どもは自分からあいさつをしていると思う。	76	<b>86</b>	90	116	30	4	84	90	83

※iPad への入力に回答方法を変更したことにより、例年よりも保護者の皆様の回答数が飛躍的に増えています。

生徒の回答については、22 の質問項目への回答の傾向から、全体的に評価が厳しめに付いているのではないかと推察されます。ただ、4 と 5 の質問項目への回答の傾向から「他の人のよさには気づけた」ものの、「自分のよさ」は認めにくいという傾向が続いています。一人一人の生徒のありのままを認め、よさを褒める教育活動を、今後も推進していきます。